



**MH**  
M・H・GROUP LTD.

株式会社エム・エイチ・グループ

第 22 期 事業報告書 2010年7月1日▶2011年6月30日

## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、日頃より格別の高配を賜り厚く御礼申し上げます。また、東日本大震災におきましてお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げるとともに、被災された皆様とご家族の方々に心よりお見舞い申し上げます。

当期のわが国経済におきましては、景気回復の兆候はみられたものの原油相場の高騰や円高、依然として改善しない雇用、所得環境などにより個人消費が引き続き不安定な状況にあるなか、2011年3月11日に東日本大震災が発生し、一時的な景気後退を余儀なくされました。しかしながら、サプライチェーンは予想以上に急速に回復しており、電力不足による悪影響等の懸念はあるものの、景気も徐々に持ち直しつつあります。

当社グループは、美容を通して明日の日本を支える人たちに元気を与えるため、より質の高いサービスの提供に最大限の尽力をしております。



代表取締役社長  
佐藤 文彦

### CONTENTS

- 01 株主の皆様へ
- 02 トップインタビュー
- 05 連結財務諸表・個別財務諸表
- 08 財務ハイライト（連結）
- 09 美容室運営事業・ヘアメイク事業・美容室支援事業
- 11 株主優待のお知らせ
- 13 株式の状況・会社概要

## トップインタビュー

### Q1：第22期の概要について教えてください。

当期（2010年7月1日から2011年6月30日まで）におきまして、当社グループは美容業に専念する体制を整えるため、当社は2010年10月1日付けて100%子会社であります(株)アトリエ・エム・エイチから直営サロン運営事業を除く事業を承継いたしました。

また、2010年10月22日アジアのフラッグシップサロンとしての「モッズ・ヘア銀座四丁目店」、続く2010年11月15日には日本初上陸の「モッズ・ヘアビューティ相模大野店」、そして2011年3月19日には「モッズ・ヘア二子玉川店」を出店いたしました。

その結果、売上高1,867百万円（前期比5.7%増）、営業利益78百万円（前期比9.3%増）、経常利益74百万円（前期は1百万円）、当期純利益60百万円（前期比53.2%増）となり、増収増益を達成することができました。しかし、当初計画しておりました予算に対しては、売上高、営業利益、経常利益ともに未達となり、この点では課題の残る期となりました。

来期の業績見通しにつきましては、当期の結果を踏まえ、売上高2,000百万円、営業利益100百万円、経常利益80百万円、当期純利益70百万円を計画しております。

### Q2：東日本大震災の影響と今後の見通しや対応について教えてください。

東日本大震災の影響としましては、福島県の「モッズ・ヘアいわき店」、「モッズ・ヘアいわき銀座通店」、「モッズ・ヘア郡山店」において、水道・ガスなどの供給が開始されるまで営業を休止いたしました。震災による直接的な被害は免れることとなりました。また、被災地に近い地域ではシャンプー無料サービスを提供させていただいたサロンもあり、お客様に大変喜んでいただくことができました。

その他「モッズ・ヘア横浜西口店」におきましても、入居している商業施設の損壊により約1か月間営業休止を余儀なくされましたが、4月の営業再開後は震災による影響は少なく、売上も堅調に回復いたしました。

また当社グループは、この夏の政府主導による節電対策として、大規模停電に備えた対応をしております。実施した内容につきましては、毎年9月に開催しております「モッズ・ヘア」ブランドによるイベントの中止、サロンにおきましては営業に支障がない程度に照明を落としたり、エアコンの温度設定を調整するなど、各サ

ロンで徹底し早期から取り組んでまいりました。

今回の震災を通し、消費の一時的な減退はあったものの、美容業につきましては生活に根付いている業種のため、影響は想定していたより小さいものと考えております。今後につきましても気を緩めることなく対応してまいります。

### Q3：最近の美容業界の動向はどうなっていますか？

当社グループをとりまく美容業界は、個人事業主を含め競合他社が数多く存在する業界であります。そして、サロン数は増加しているものの、美容師数の減少により人材確保が課題となっております。

また、小規模サロンや低価格サロン、アイラッシュやメイクのみを提供する専門サロンが増加していることから、サービスの多様化および差別化が進んでいることがわかります。これはお客様にとってより付加価値の高いサロンへの需要が高まっていることの表れにつながります。

多くのお客様に喜んでいただくため、当社も含め各ブランドは今後も様々なニーズへの対応と変化が求められます。

### Q4：中長期的な展開について教えてください。

当社グループの中心事業であります美容室運営事業に関しては、事業規模を拡大しブランド力を高めてまいります。

先に述べたようにサービスの多様化および差別化が進んでいる美容業界におきまして、当社としてはより質の高いサロンを出店することが重要だということを認識しております。そしてブランドの特色を明確に打ち出し、付加価値を高めるために、ヘアケアにも注力してまいります。

特に、プロフェッショナル・ラグジュアリー・ブランドというブランドコンセプトを持ち、世界中で支持を得てなお進化し続けている「ケラスターゼ」を「モッズ・ヘア」全サロンで展開することで、ハイファッション・ハイクオリティなブランドとしてのステイタスを更に高めてまいります。

また、「モッズ・ヘア」から派生する関連事業も積極的に展開してまいります。ブランドのスケールメリットを生かした手数料の軽減を実現したクレジット決済代行サービスをはじめとした美容室支援事業、M&Aも視野にいれて進めてまいります。

### Q5：今後の配当について教えてください。

当社は、株主の皆様への安定的な増配を目指して経営に取り組んでおります。前期は設立20周年記念配当として1株あたり100円とさせていただきます。

当期につきましては、当初1株あたり100円を予定しておりましたが、増収増益を達成することができましたので、期末配当として1株あたり150円の配当を行うことといたしました。今後も、ブランド成長のための設備投資計画や資金需要を総合的に勘案しながらROEの向上を目指し、株主の皆様への利益還元に努めてまいります。なお来期につきましては、期末配当として1株当たり200円を予定しております。

### Q6：株主優待制度は今後どうなっていくますか？

前回（2010年12月31日）から優待内容を一部変更いたしました。1株以上お持ちの株主様には「モッズ・ヘア」サロンで利用可能な優待券をお届けするようになってから、毎月多くの株主様にサロンをご利用いただいております。

株主優待は当社の事業を一人でも多くの方にごっていただき、ご理解・ご支援をいただける機会になると思っておりますので今後も継続する予定であります。

今後の優待内容につきましても、株主の皆様への配当と株主優待のバランスを総合的に勘案して検討してまいります。

### Q7：最後に、株主の皆様メッセージをお願いします。

当社グループは、当期におきましてグループ内の事業再編を行い、より美容業に専念する体制を整え、2期連続黒字を達成いたしました。ここまではほぼ計画通りに推移しておりますが、今後につきましても真摯に課題と向き合いながら、当社グループの過去最高益を目指し、成長への歩みを続けてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表 (要旨)

(単位：千円)

科目	当期	前期
	2011/6/30現在	2010/6/30現在
<b>資産の部</b>	<b>1,322,534</b>	<b>1,289,435</b>
流動資産	705,078	641,573
固定資産	617,456	647,862
有形固定資産	256,597	176,016
無形固定資産	4,008	5,051
投資その他の資産	356,850	466,794
<b>資産合計</b>	<b>1,322,534</b>	<b>1,289,435</b>
<b>負債の部</b>	<b>738,914</b>	<b>782,857</b>
流動負債	510,264	469,266
固定負債	228,649	313,591
<b>純資産の部</b>	<b>583,620</b>	<b>506,577</b>
株主資本	591,881	517,645
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	104,614	94,961
利益剰余金	13,004	△36,365
自己株式	△25,737	△40,950
その他の包括利益累計額	△8,433	△11,704
その他有価証券評価差額金	△8,433	△11,704
新株予約権	171	637
<b>負債純資産合計</b>	<b>1,322,534</b>	<b>1,289,435</b>

### POINT1

流動資産は、クレジット手数料軽減サービスの事業拡大に伴い、クレジット未収金残高が増加したこと等により、前期に比べ63,504千円増加いたしました。固定資産におきましては、直営サロンの出店・移転に伴い、有形固定資産が80,580千円増加しました。また、投資有価証券の評価損や投資事業組合出資金の分配等により投資その他の資産が109,943千円減少しました。その結果、資産合計は前期に比べ33,099千円増加しました。

### POINT2

流動負債は、クレジット手数料軽減サービスの事業拡大に伴い、クレジット未払金残高が増加したこと等により、前期に比べ40,998千円増加いたしました。また、固定負債は、長期借入金や長期未払金の減少等により84,941千円減少しました。その結果、負債合計は前期に比べ43,943千円減少しました。

## 連結損益計算書 (要旨)

(単位：千円)

科目	当期	前期
	2010/7/1~2011/6/30	2009/7/1~2010/6/30
<b>売上高</b>	<b>1,867,837</b>	<b>1,766,925</b>
売上原価	1,383,654	1,281,830
売上総利益	484,182	485,095
販売費及び一般管理費	405,264	412,902
<b>営業利益</b>	<b>78,917</b>	<b>72,192</b>
営業外収益	5,753	3,209
営業外費用	10,536	74,276
<b>経常利益</b>	<b>74,134</b>	<b>1,125</b>
特別利益	18,532	37,079
特別損失	31,837	22,639
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>60,830</b>	<b>15,564</b>
法人税、住民税及び事業税	6,806	27,033
法人税等調整額	△6,381	△50,894
<b>少数株主損益調整前当期純利益</b>	<b>60,405</b>	<b>-</b>
<b>当期純利益</b>	<b>60,405</b>	<b>39,424</b>

## 連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：千円)

科目	当期	前期
	2010/7/1~2011/6/30	2009/7/1~2010/6/30
営業活動によるキャッシュ・フロー	95,193	88,490
投資活動によるキャッシュ・フロー	△72,906	127,170
財務活動によるキャッシュ・フロー	△18,208	△240,660
現金及び現金同等物に係る換算差額	△245	△238
現金及び現金同等物の増減額(減少：△)	3,833	△25,238
現金及び現金同等物の期首残高	251,513	267,767
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	8,985
現金及び現金同等物の期末残高	255,347	251,513

### POINT3

当期純利益60,405千円及び自己株式の処分15,213千円等により、純資産は77,042千円増加しました。

### POINT4

売上高は、前期に比べ5.7%、営業利益は9.3%、経常利益は前期に比べ73,009千円、当期純利益は53.2%、それぞれ増加しました。

# 個別財務諸表

## 貸借対照表 (要旨)

(単位：千円)

科目	当期	前期
	2011/6/30現在	2010/6/30現在
<b>資産の部</b>	<b>1,197,779</b>	<b>735,684</b>
流動資産	626,018	266,858
固定資産	571,761	468,826
有形固定資産	60,439	8,760
無形固定資産	107	-
投資その他の資産	511,213	460,065
<b>資産合計</b>	<b>1,197,779</b>	<b>735,684</b>
<b>負債の部</b>	<b>571,747</b>	<b>115,482</b>
流動負債	331,692	74,073
固定負債	240,055	41,408
<b>純資産の部</b>	<b>626,032</b>	<b>620,201</b>
株主資本	634,293	630,994
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	104,614	94,961
利益剰余金	55,416	76,983
自己株式	△25,737	△40,950
評価・換算差額等	△8,433	△11,429
その他有価証券評価差額金	△8,433	△11,429
新株予約権	171	637
<b>負債純資産合計</b>	<b>1,197,779</b>	<b>735,684</b>

## 損益計算書 (要旨)

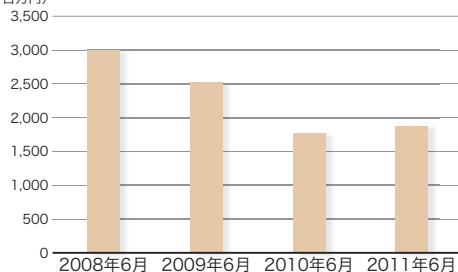
(単位：千円)

科目	当期	前期
	2010/7/1~2011/6/30	2009/7/1~2010/6/30
<b>売上高</b>	<b>745,042</b>	<b>229,392</b>
売上原価	354,502	5,347
売上総利益	390,539	224,044
販売費及び一般管理費	303,972	183,816
<b>営業利益</b>	<b>86,567</b>	<b>40,228</b>
営業外収益	25,061	1,342
営業外費用	8,336	69,497
<b>経常利益又は経常損失(△)</b>	<b>103,291</b>	<b>△27,926</b>
特別利益	16,532	53,773
特別損失	112,918	9,395
<b>税引前当期純利益</b>	<b>6,905</b>	<b>16,451</b>
法人税、住民税及び事業税	15,016	△32,389
法人税等調整額	2,420	△28,143
<b>当期純利益又は当期純損失(△)</b>	<b>△10,531</b>	<b>76,983</b>

# 財務ハイライト (連結)

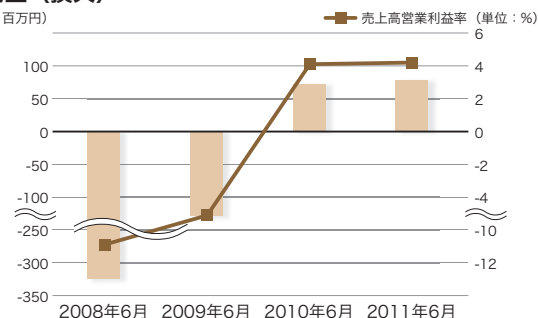
## 売上高

(単位：百万円)



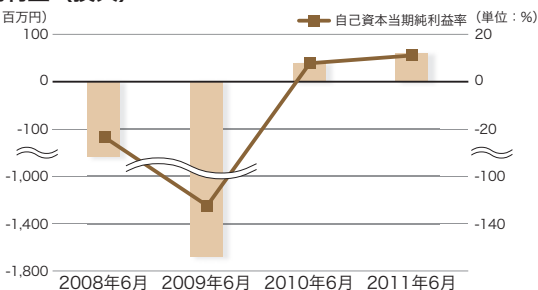
## 営業利益 (損失)

(単位：百万円)



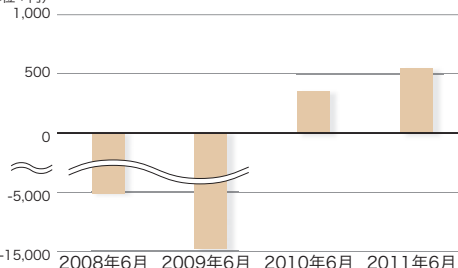
## 当期純利益 (損失)

(単位：百万円)



## 1株当たり当期純利益(損失)

(単位：円)



## 美容室運営事業

日本全国に展開する「モッズ・ヘア」のBS（ブランドシェアの略）サロンのフラッグシップサロンとして、首都圏主要地域を中心に直営サロン19店舗、準直営サロン（業務委託サロン）3店舗の計22店舗を展開しております。なお、当連結会計年度よりセグメント情報に合わせ、短時間・低コストでのメイクアップ、パーティースタイルを提供する「モッズ・ヘア」パーティ運営事業及び当社が設備投資をし、運営のみを委託する準直営サロン（業務委託サロン）は、直営サロン運営事業に集約いたしました。

### 新規オープンのご紹介



1. 二子玉川店 東京都世田谷区  
2011年3月19日オープン
2. 札幌宮の沢店 北海道札幌市  
2011年5月21日オープン
3. 伊勢崎店 群馬県伊勢崎市  
2011年8月10日オープン
4. Atelier（アトリエ）店 韓国ソウル市  
2011年9月1日オープン

サロン数 2011年9月30日現在  
直 営 店 22店舗  
B S 店 92店舗（国内70店舗、海外22店舗）  
合 計 114店舗

## ヘアメイク事業

当社は「モッズ・ヘア」の原点であるフランス・パリのスタジオワーク専門ヘアメイクチームのプロフェッショナル精神を引き継いだ「モッズ・ヘア」ヘアメイクチームを擁しており、ヘアメイクアーティストのエージェンシーとして、「パリコレクション」をはじめ世界4大コレクション及び「東京コレクション」への参加や、CM・ファッション雑誌などを年間3,000ページ以上手掛け、国内外で高い評価を得ております。



少女時代「GIRL'S GENERATION」

上段/hangame「supermarket」他  
下段/UNIQLO「BRATOP」



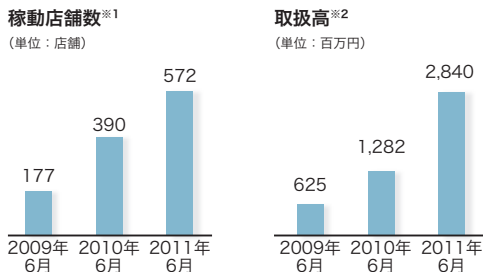
2011「装苑」「GISELe」「NYLON」HAPON、「GINZA」「SPUR」

ANREALAGE 2011-12A/W PARIS COLLECTION  
JUNYA WATANABE UNDERCOVER

## 美容室支援事業

当社グループでは、国内90店舗以上を擁する「モッズ・ヘア」サロンの事業展開を通じて、様々なスケールメリットが創出されます。それをサービス化し、100%子会社である㈱ライトスタッフを通じて、一般のヘアサロンに提供するサービスとして、クレジット手数料率軽減サービスなどの美容室支援事業を行っております。なお、本サービスの加盟店は600店舗を超え、更なるサービスの向上に努めております。

### クレジットカード決済代行サービス



※1 稼働店舗数 6月末現在の店舗数

※2 取扱高 6月末現在の累計取扱高

# 株主優待のお知らせ

2011年6月30日現在の株主様におかれまして、次のとおり株主優待をご利用いただけますのでお知らせいたします。

ご所有株式数	株主優待品
1株を所有する株主様	「モッズ・ヘア」サロンでご利用いただける株主ご優待券 3,150円(税込)
2株以上を所有する株主様	「モッズ・ヘア」サロンでご利用いただける株主ご優待券 3,150円(税込) 及び「モッズ・ヘア」製品 3,500円相当

## 対象店舗

全国のモッズ・ヘアサロンでご利用いただけます。

## 発送時期

6月30日現在の株主の皆様 10月中に発送予定  
12月31日現在の株主の皆様 3月中に発送予定

## 有効期間

2011年10月1日から2012年3月31日

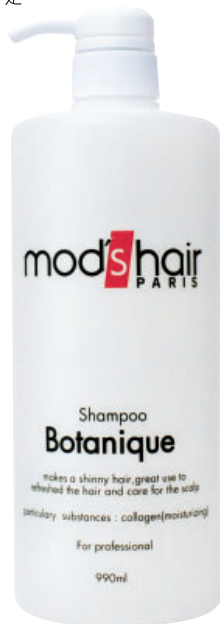
## 注意事項

株主優待のご利用に関しては当社 Web サイトの「株主優待」をご参照ください。

[http://mhgroup.co.jp/ir/share\\_goods/](http://mhgroup.co.jp/ir/share_goods/)

モッズ・ヘア公式 Web サイト

<http://www.modshair.co.jp/>



# SALON INDEX (2011年9月30日現在)

<b>北海道</b> 旭川店 札幌店 札幌琴似店 札幌澄川店 札幌 PASEO 店 新札幌店 札幌宮の沢店	大泉学園店 国立店 八王子店 多摩店	<b>静岡県</b> 清水店 浜松店
<b>岩手県</b> 盛岡店	<b>神奈川県</b> 横浜店 横浜西口店 青葉台店 相模大野店 本厚木ノース店 渋谷店 日吉店 センター南店 上大岡店 鎌倉店 藤沢店	<b>愛知県</b> 名古屋本山店 名古屋栄店 岡崎店
<b>福島県</b> 会津若松店 いわき店 いわき銀座通店 郡山店	<b>新潟県</b> 新潟店	<b>岐阜県</b> 大垣店
<b>富山県</b> 富山店	<b>石川県</b> 金沢店 金沢ビス店	<b>奈良県</b> 奈良店
<b>福井県</b> 福井店	<b>埼玉県</b> 草加店 春日部店 上尾店 熊谷店 所沢店 志木店 越谷店 浦和店	<b>京都府</b> 京都店 北山店 伏見桃山店
<b>東京都</b> 青山プリヴィレージュ店 渋谷店 銀座四丁目店 プランタン銀座店 パルティ銀座コア店 目黒店 駒沢店 新宿サウス店 池袋店 二子玉川店 豊洲店 自由が丘店 成城店 吉祥寺店 錦糸町北口店	<b>千葉県</b> 千葉店 松戸店 津田沼店 船橋店 行徳店 本八幡店 市川店 柏店	<b>兵庫県</b> 明石ビス店 三田店 西宮店 社店
	<b>群馬県</b> 高崎店 前橋店 太田店 藤岡店 伊勢崎店	<b>広島県</b> 福山店
	<b>栃木県</b> 宇都宮店	<b>島根県</b> 松江店
		<b>徳島県</b> 徳島店
		<b>福岡県</b> 福岡天神店 福岡姪浜店 小倉店
		<b>熊本県</b> 熊本店
		<b>長崎県</b> 佐世保店 フレスタ SASEBO 店

## 株式の状況 (2011年6月30日現在)

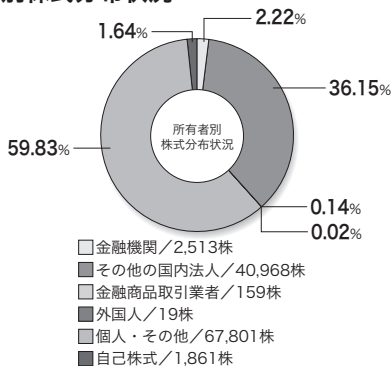
発行可能株式総数	400,000株
発行済株式総数	113,321株
株主数	10,318名

### 大株主（上位10名）

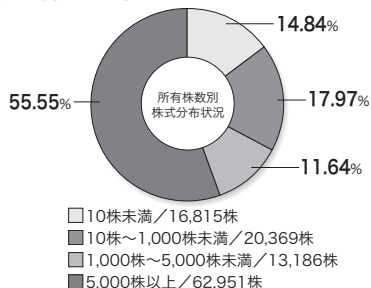
株主名	所有株式数(株)	持株比率(%)
株式会社山洋	36,290	32.56
青山洋一	26,661	23.92
佐藤文彦	2,876	2.58
株式会社山陰合同銀行	2,500	2.24
青山和男	2,081	1.87
有限会社ティーオーシステム	1,606	1.44
古川令治	1,162	1.04
株式会社ガモウ	1,100	0.99
MMS 有限会社	922	0.83
生田目 崇	556	0.50

(注)上記の他、自己株式が1,861株あります。

### 所有者別株式分布状況



### 所有株数別株式分布状況



## 会社概要 (2011年6月30日現在)

会社名	株式会社 エム・エイチ・グループ
英訳名	M・H・GROUP LTD.
設立	1990年4月
資本金	500,000千円
本社	〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目11番1号 MHビル
従業員数	187名(グループ全体)
事業内容	美容業
取引銀行	山陰合同銀行 りそな銀行 三菱東京UFJ銀行 三井住友銀行 みずほ銀行 三菱UFJ信託銀行

取締役会長	青山 洋一
代表取締役社長	佐藤 文彦
取締役	小西 貴
取締役	小林 繁之
常勤監査役	家島 広行
監査役	吉田 修平
監査役	生田目 崇

### 役員

## グループ会社

会社名	株式会社アトリエ・エム・エイチ
本社	〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目11番1号
事業内容	直営サロン運営事業
出資比率	100%
会社名	株式会社クローバー
本社	〒260-0015 千葉県千葉市中央区富士見二丁目13番1号
事業内容	直営サロン運営事業
出資比率	100%
会社名	株式会社ワーク・ワークス
本社	〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸二丁目2番1号
事業内容	直営サロン運営事業
出資比率	100%
会社名	株式会社ライトスタッフ
本社	〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目11番1号
事業内容	美容室支援事業
出資比率	100%



# 株主メモ

事業年度	毎年7月1日～翌年6月30日
期末配当金等受領株主確定日	6月30日
中間配当金等受領株主確定日	12月31日
定時株主総会議決権 行使株主確定日	6月30日
定時株主総会	9月下旬
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711(通話料無料)
同連絡先	
上場証券取引所	大阪証券取引所(JASDAQ市場) 電子公告により行う
公告の方法	公告掲載URL <a href="http://mhgroup.co.jp/">http://mhgroup.co.jp/</a> (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

## (ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取り扱いさせていただきます。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## 株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。  
お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示される  
アンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。



<http://www.e-kabunushi.com> アクセスコード 9439

いいかぶ

検索

Yahoo!、MSN、exciteのサイト内にある検索窓に、  
いいかぶと4文字入れて検索してください。



空メールよりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)  
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

- アンケート実施期間は、本書がお手元に  
到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で  
薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより  
実施いたします。(株式会社 a2media についての詳細 <http://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統  
計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

- アンケートのお問合わせ  
「e-株主リサーチ事務局」

TEL:03-5777-3900(平日 10:00~17:30)  
MAIL:info@e-kabunushi.com

東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目11番1号MHビル  
TEL. 03-5411-7222  
FAX. 03-5411-7223  
URL. <http://mhgroup.co.jp/>

